

新年度を迎えて・・・・・・・・

先日、「地域から取り組む再生可能エネルギー」のシンポジウムでドイツに学ぶ協同組合の役割ーを聞く機会を得た。バイエルン州の人口 8 万 7 千人の郡部で、この 9 年間に太陽光発電所 4 カ所、バイオガス発電所 10 カ所など、エネルギー協同組合の設立と活動は、協同組合原則を彷彿させるものがあった。その利益は、地域に還元されるとともに地域の結びつきを深め、協同活動の多様性を育み、新たな地域開発と農業振興にも発展し、地域に新しい価値を創造する地域再生可能エネルギーになっている。まさに、「ライフイゼン」の理念が脈々と受け継がれた「一人は万人のために。万人は一人のために。」である。

基調講演「村による村のためのエネルギー」の冒頭で「プロジェクトはビジネスとして成り立たなければならない」との言葉に、非常に意味深い重いものを感じた。(常務理事 藤本人寿)

【地域開発部】

様々な調査・研究について、お気軽にご相談ください！

<平成 25 年度主な事業概況>

1. アグリビジネスの取り組みに関する研究・開発

(1) 6 次産業化推進事業

6 次産業化に取り組む農林漁業者の発掘から事業化までのサポート事業を、10 月末に長野県に移管しました。以降、「J A長野県 6 次産業化支援センター」を通じて J A 系統グループへの支援を行っています。

2. 地域資源等の活用に関する研究・開発

(1) 緑と水の環境技術革命プロジェクト事業

農林水産省「緑と水の環境技術革命総合戦略」の重点分野に位置づけられた技術等の採算性や技術課題等を調査・検討する事業化可能性調査に事業公募しています。

(2) 白樺高原緑の村別荘地の管理に関する調査・提言

茅野市別荘地における自然を活かした持続的循環型のむらづくりに関する研究を進めています。

3. J A の組織・運営体制づくりに関する調査・支援

(1) 支所協同活動にかかる調査研究

家の光協会機関誌「J A 教育文化」「月刊 J A」や J A グループ各種研修会等で報告しています。

(2) 「高齢化・世代交代時代の J A のあり方に関する研究会」での調査・研究

一般社団法人 J C 総研の研究会に参画し、J A 調査、研究会での検討を行っています。

4. J A の経営力・現場力に関する調査・支援

(1) 「系統経済事業研究会」での調査研究

一般社団法人 J C 総研の研究会に参画し、販売戦略に基づく新たな産地形成のあり方について研究を行っています。

(2) J A の共同利用施設の有効活用に関する調査研究・支援

J A からの依頼に基づき、果実選果場の再編支援、共同利用施設の機能・運営体系再構築支援等の調査研究を行っています。



新採用職員紹介・・・

このたび、地域開発部で働くことになりました、坂知樹（さか ともき）と申します。出身は広島県東広島市で、この春、岡山大学大学院環境学研究科博士後期課程を修了いたしました。

在学中は、かつて開発機構に在籍した小松泰信教授の指導のもと農業経済学について学びました。とくに業務・加工用野菜の流通・販売について研究を進め、「フードシステムの高度化に対する野菜産地の戦略分析」というテーマで、本年3月には博士号を取得しました。また、趣味は登山で、大学ではワンダーフォーゲル部に所属し、夏山冬山問わず、日本全国の山を登り歩いてきました。



早期に、県下 JA 並びに農業・農村の維持発展に貢献できるよう、皆様方の温かいご指導、ご協力をお願いいたします。

【人材銀行局】

再就職を望む方々の更なる登録をお願いします！

広範な人材ネットワークづくりにより、県下各 JA の様々な職場に人材の提供ができるよう対応を図っています。

- ・失業給付受給など当面の再就職は望まないが、受給終了後、再就職を希望する人
- ・一時的な事情で退職し、将来（1年後）復帰を希望する人
- ・農業等に従事するが、農閑期には JA で培った能力を発揮し働くことを希望する人
- ・退職先でない JA 等に就職を希望する人
- ・何も決めていないが、人材登録がない人

など、検討されている方々のご紹介と登録をお願いします。

『頑張ってます。派遣職員』

奥野さち子さん ■スポーツ大好き！



JAの職員だったお父さんの紹介で人材銀行に登録。JA松本ハイランドで5年目を迎え、この春から新任地の明科総合支所で頑張っています。ご主人と大学生の長男、高校生の長女の四大家族。学生時代はバドミントン部の主将として県大会で活躍。その後も家族みんなでバドミントンを楽しんでいる。また、去年は二十数年ぶりにスキーとウェアを新調し、受験の子供さんに気兼ねしながら、こちらも張り切っているとのこと。更に、前任地では片道6キロの道をクロスバイクで通勤するなど、体を動かすのが大好きなスポーツウーマンです。どうぞ、よろしく。

～編集後記～

寒さが和らぐとともに花の便りが全国各地から届く季節となりました。

今年度は、9年ぶりに新採用職員を迎えてのスタートとなり、フレッシュな「光の春」を感じています。

当機構も新戦力のパワーを活かして、調査研究活動の幅を広げ、様々な情報と研究報告を全国・県下JAにお届けできるように努めてまいります。

皆様方からの調査研究に関するお問い合わせや人材銀行へのご相談をお待ちしております。（Y）

<発行所>

一般社団法人 長野県農協地域開発機構

長野市大字南長野北石堂 1177 番地 3 JA 長野県ビル 11 階

TEL 026 (236) 3500 (代表) /FAX 026 (236) 3505